

GH型エンジン搭載車(2010年式以降) 冷却水について

2010年式以降クオン及びコンドル (GH系エンジン搭載車) はUDトラックスが指定する **純正UDメガクーラント** をご使用ください。

純正UDメガクーラントは、ポスト新長期規制適合のGH系エンジンに使用されている金属部品の特性に合わせて配合された専用のLLCです。

純正UDメガクーラントの性能は正しく使うことで能力を発揮します。
本来の性能を発揮させるための正しいメガクーラントの使用方法は以下の通りです。



- 純正UDメガクーラントの指定濃度は40%または50%です。指定濃度を厳守してください。
- 運行経路内の最低外気温に応じた混合比率で使用してください。
- LLCは定期交換部品です。4年間または50万kmのどちらか早いタイミングで交換してください。

【純正UDメガクーラント混合表】

最低外気温		-25℃迄	-35℃迄
混合比率	メガクーラント	40%	50%
	水	60%	50%

メガクーラントは40%以下の濃度で使用しないでください。

取扱説明書に各車両ごとの冷却水全容量及びメガクーラントの注入量が記載されておりますので、ご確認をお願いします。

■ メガクーラントを正しく使用しないと以下のような故障に繋がります。

冷却水を正しくメンテナンスしていなかった為、キャビテーションが発生したシリンダーライナー



LLC濃度が40%以下でのエンジン内部のメカニカルダストや水アカの付着したエキスパンションタンク



矢印より見たエキスパンションタンク内部底面

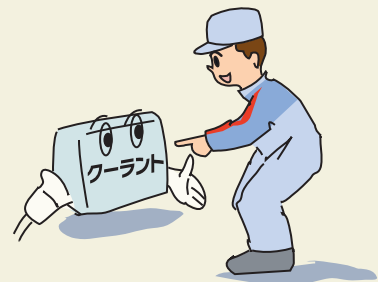


おことわり

メンテナンスにおいて、UDトラックスが指定する整備条件やメンテナンスノートに記載の点検整備を怠ったために生じた故障・事故については、保証・補償の対象になりませんのでご注意ください。

メガクーラント使用時の注意事項

- メガクーラント交換時は冷却系統内を十分に洗浄したのち、冷却水を交換してください。
- メガクーラントは水道水（軟水）と混合して使用してください。
- 運行前点検で、冷間時に水位を確認し適正水位である事をご確認ください。
- 冷却水の交換及び自然減水等で冷却水を補充する場合は、指定の混合比率のものを使用してください。また、緊急的に水を補充した際は、速やかに最寄のUDトラックス販売会社にて規定濃度になるように整備を行ってください。
- **メガクーラントの指定濃度40%を下回ったまま使用を続けると、メガクーラントの防錆防食効果が十分に得られず、エンジンの故障やトラブルの原因となりますので、指定濃度以外でのご使用および、他銘柄LLCとの混合によるご使用はお避け下さい。**
- 析出のおそれがあるため、指定濃度以上の高濃度で使用しないでください。



参考 メガクーラントの特徴

- GHシリーズのエンジンに使用される金属の特性に合わせて配合されたLLC。
- 長期にわたる安定した冷却性能と、凍結防止、腐食防止を実現。
- 特殊添加剤の配合により、エンジントラブルの大きな原因となるシリンダーライナーやウォーターポンプのキャビテーション（冷却水圧力変化により発生する気泡が破裂する際に生じる衝撃による損傷）を抑制。
- 耐熱、耐酸化安定性に優れた防錆添加剤が強力な防錆防食効果を長時間維持。

おことわり

メンテナンスにおいて、UDトラックスが指定する整備条件やメンテナンスノートに記載の点検整備を怠ったために生じた故障・事故については、保証・補償の対象になりませんのでご注意ください。